

1. 『4%の食塩水と6%の食塩水をよ〜く混ぜたら、何%の食塩水になりますか。』という問題について、次のどの人が正しいことを言っていますか。

$$\begin{array}{ccc} \boxed{4\%} & + & \boxed{6\%} & = & \boxed{?\%} \\ 200\text{g} & & 200\text{g} & & 400\text{g} \end{array}$$

- Aさん : 「4%と6%をたして、**10%**だと思う。」  
Bくん : 「4%と6%のちょうど真ん中の**5%**だ。」  
Cくん : 「6%から4%をひいて、**2%**になるんじゃない？」  
Dくん : 「6%と4%をかけて、**24%**になるにちがいない。」

2. 10%の食塩水と20%の食塩水をよ〜〜く混ぜると、何%の食塩水になりますか。

$$\begin{array}{ccc} \boxed{10\%} & + & \boxed{20\%} & = & \boxed{?\%} \\ 300\text{g} & & 300\text{g} & & 600\text{g} \end{array}$$

3. 水と8%の食塩水をよ〜〜〜く混ぜると、何%の食塩水になりますか。

$$\begin{array}{ccc} \boxed{\text{水}} & + & \boxed{8\%} & = & \boxed{?\%} \\ 300\text{g} & & 300\text{g} & & 600\text{g} \end{array}$$

4~6. 次のそれぞれの  にあてはまる数を書きなさい。

- 水 .....  %の食塩水
- 血液 ..... 約0.9%の食塩水
- 海水 ..... 約3.5~4.0%の食塩水
- 飽和食塩水 ..... 約  %の食塩水(死海の水)
- 塩 .....  %

7~8. 次の式の  にあてはまる言葉や数を書きなさい。

$$\text{濃度 (\%)} = \frac{\text{塩の重さ (g)}}{\text{水の重さ (g)} + \text{⑦}} \times \text{⑧}$$

9. 上の式を使って、次の問題に答えなさい。

『176gの水に24gの塩を入れてよくかきまぜると、何%の食塩水になりますか。』

10. 下の式は、食塩水の中にどれだけの重さの塩が溶けているかを求めるためのものです。これを使って、次の問題に答えなさい。

$$\text{食塩水に含まれる塩の重さ (g)} = \text{食塩水の重さ (g)} \times \frac{\text{濃度 (\%)}}{100}$$

『12%の食塩水125gの中に溶けている塩の重さを求めなさい。』

11. 8%の食塩水200gに、2%の食塩水100gをよ〜〜〜く混ぜると、何%の食塩水ができますか。  
先生といっしょに、「てんびん法」で解いてみましょう！

$$\begin{array}{ccc} \boxed{8\%} & + & \boxed{2\%} & = & \boxed{?\%} \\ 200\text{g} & & 100\text{g} & & 300\text{g} \end{array}$$

1. B<math>h</math>
2. 15%
3. 4%
4. 0
5. 26.4
6. 100
7. 塩の重さ(g)
8. 100
9. 12%
10. 15g
11. 6%